

【矢並橋付近テールアルメ補修工・ボーリング作業】 作業手順

	内 容	留 意 事 項	危険性・有害性の洗い出し	重篤度	可能性の	リスク評	優先度	リスク低減措置
準備工	<ul style="list-style-type: none"> 作業の打合せ(KY活動) 作業の内容・人員の確認 保護具の点検 使用機械、資材、工具の点検 有資格者の確認 《作業車両配置》 ・作業車両の入れ替え又、作業に支障とならない場所に車両を配置する。	<ul style="list-style-type: none"> 危険作業のポイントを知らないために起こる事故発生 無資格者の事故の発生 第三者の通行に障害を与えない。 	<ul style="list-style-type: none"> 作業内容に基づいて予測される災害を周知し、作業手順を確認する。 適正配置を行う 合図方法を確認する 	3	2	5	Ⅲ	<ul style="list-style-type: none"> 資料を用いた新規入場者教育 全員参加での作業確認 保護具の点検整備
				3	2	5	Ⅲ	<ul style="list-style-type: none"> 資格書の所持 有資格者が点検表で点検する 作業範囲を分かりやすくする
				3	2	5	Ⅲ	<ul style="list-style-type: none"> 資格書の所持者が作業をおこなう
芯出し	<ul style="list-style-type: none"> 削孔の掘進箇所的位置確認 	<ul style="list-style-type: none"> 位置の高さ確認 	<ul style="list-style-type: none"> 仕様書、図面に確認する 	1	3	4	Ⅱ	<ul style="list-style-type: none"> 全員参加での位置確認
使用機械及び資材の搬入	<ul style="list-style-type: none"> 必要な工具、機械、資材を人力又はクレーン・バックホウを使用し、荷台から降ろす。 掘削機、発電機、ケーシング等を作業台まで運搬する。 	<ul style="list-style-type: none"> アウトリガー等設置する時は足場地盤の確認 周囲の状況をよく確認する。 玉賭け作業確実に進行。 	<ul style="list-style-type: none"> 移動式クレーンの転倒 ワイヤーの切断玉掛け不十分により吊荷の落下 	3	2	5	Ⅲ	<ul style="list-style-type: none"> 資格書の所持 玉掛けの確認 玉掛けの確認
				3	2	5	Ⅲ	
				3	2	5	Ⅲ	
削孔機の据付	<ul style="list-style-type: none"> バックホウを使用して吊りこみ据付を行う。 削孔機の正確な据付は油圧式スライド装置、ジャッキ等を利用して据付ける。 削孔角度は上向き「3°(1.7°)」で設定する。 	<ul style="list-style-type: none"> 運搬通路と足元を確認する。 運搬時は周囲を確認する。 	<ul style="list-style-type: none"> 足元を滑らして転倒 作業員と削孔機との接触 	3	2	5	Ⅲ	<ul style="list-style-type: none"> 足元の確認 周囲の確認
				3	2	5	Ⅲ	
削 孔	<ul style="list-style-type: none"> φ95mmのケーシングとφ65mmのビット付インナーロードにて、スキッド型ロータリーばーカッションでの二重管で施工する。 削孔長の確認検測を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ロード等の指詰めにおおをつける 指が挟まれる。 足元に落とす。(ケーシング等) 	<ul style="list-style-type: none"> 指詰め、挟まれ 	4	2	6	Ⅲ	<ul style="list-style-type: none"> 不安全行動しない
保孔管挿入(設置)	<ul style="list-style-type: none"> VPφ40mmL=4.0m/本の有孔管を接着剤で連結させる。 	<ul style="list-style-type: none"> 足元の確認 	<ul style="list-style-type: none"> 滑って転倒 	3	2	5	Ⅲ	<ul style="list-style-type: none"> 足元、地山の確認
削孔機の移設	<ul style="list-style-type: none"> 一箇所完了してから次の削孔箇所へ移動するとき、ジャッキ等で移動する 	<ul style="list-style-type: none"> 運搬通路と足元を確認する。 運搬時は周囲を確認する。 	<ul style="list-style-type: none"> 手、足等が挟まれる 	4	2	6	Ⅲ	<ul style="list-style-type: none"> 移動時合図で確認する
孔口処理・接続管設置	<ul style="list-style-type: none"> モルタル等で削孔部をふさぐ。 露出部分を固定金具とて固定する。 	<ul style="list-style-type: none"> 水が流出する時は早強セメント使用 固定金具は管より突出しないように気をつけること 	<ul style="list-style-type: none"> 滑って転倒 指等を挟まない 	3	2	5	Ⅲ	<ul style="list-style-type: none"> 手元、足元確認
使用機械等の搬出	<ul style="list-style-type: none"> バックホウを使用して吊り搬出する。 移動式クレーンのアウトリガーの確認する。 	<ul style="list-style-type: none"> 運搬通路と足元を確認する。 運搬時は周囲を確認する。 	<ul style="list-style-type: none"> 移動時作業員と削孔機との接触 	3	2	5	Ⅲ	<ul style="list-style-type: none"> 作業範囲の確認する
後片付	<ul style="list-style-type: none"> 削孔部埋戻し状況確認する。 のり面の現状復旧する 	<ul style="list-style-type: none"> のり面復旧時の転圧等確実に施工する。 機械の作業半径内には、立ち入らない 	<ul style="list-style-type: none"> 機械が稼働時には合図をする 	3	2	5	Ⅲ	<ul style="list-style-type: none"> 作業範囲の確認する